



小商 あさま会便り

7月1日(水)…一年の半が過ぎました。コロナ禍の感染者数は、世界では一千万人を超え、東京でも6日間連続して50人を超える数字となっています。緊急事態は解除となり、学校も公共施設も利用可となりましたが、「ウイズコロナ」なる新語となって、生活していくのでしょうか？
深緑・紫陽花…、故郷は自然が一番美しい時節です。

東京あさま会会員の皆様

いつもお世話になっております。

昨日、浅間会会長の小林亘様にご来校いただきました。

久しぶりにお話ができ有意義なひと時を過ごさせていただきました。

何とかコロナ禍の終息を見て、浅間会の皆様にも安心してご来校

いただけることを願っております。

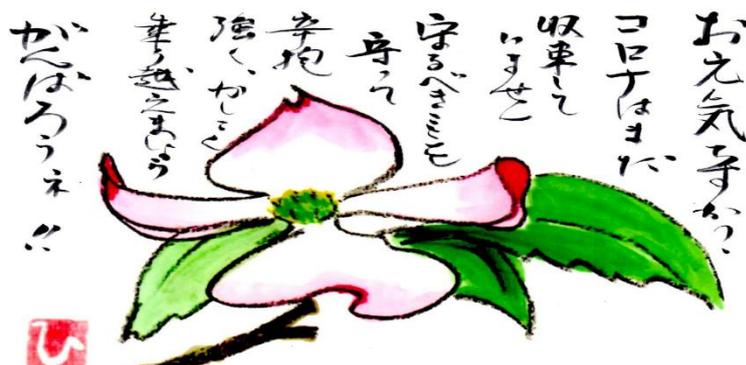
梅雨の季節、ちょっと学校の正面当たりの

紫陽花の様子をご覧ください。

時節柄ご自愛ください。 7月1日/小諸商業高校長 岩本秀幸



《学校敷地内の紫陽花が雨に濡れてその美しさを醸し出しております》



【つつじを追って】

ちょっと欲張ってきましたがとても素敵な父の日でした

八千穂高原のつつじ(咲き終わり)～

白樺湖畔・車山のつつじ(ここもやや咲き終わりかな)～

霧ヶ峰のつつじ(やや見ごろ)～

湯ノ丸高原のつつじ(7分咲き)。



6月21日 小諸商業高等学校同窓会長 高見沢敏光

青々とした若葉が目染みる季節ですが、
今年にはコロナ禍出自粛の日々です。
老いゆく自分の体に激を入れ、身辺整理?? 片付けをしていますが、
なかなか思い切り良くは出来ません。
ただ、今年には牡丹・シャクナゲがきれいにさきました。
これは嬉しい。
体力の衰えを日々感じながら、薬を飲みながら、
元気で(?)生活しています。

N・小山



感染を恐れて遠出が出来ず、家の周辺で普段はしない散歩をしています。
風景はあまり長野と変わらない田舎で、深緑がきれいで思わぬ発見もありました。
心の中に大きく広がる不安が晴れる日を願って・・・“秋にはきっと!”と祈っています。

S/平岡

今晚は!「熱中症お見舞い申し上げます。」今年も異常気象の様です。
名古屋は梅雨入り以来、夏日の高温と梅雨とは思えない晴天が続いております。
今日から雨との予報ですが、高温と梅雨の様相が続いております
季節感あふれる風物詩のお花や写真に鬱陶しく、閉鎖的な気分が大変癒されます。

6月25日/高田 秀樹



昨年暮れに、両膝の手術をして要支援1の体になりました。週1回のリハビリに通って歩行は何とかかなり
つつありますが(?), 心身の衰えはどうしようもありません。周りに迷惑をかけないように、蟄居生活の間に
終活・終活の日々です。

各人の了解を得ないで、書信等を取り込んで編集しています。ご了解よろしくお願いたします。

2020年7月1日 《 ウイズコロナ号 》

東京浅間会・会報編集部: 田口勝美 メールアドレス : katsumit@jcom.zaq.ne.jp